

2022(令和4)年度事業計画

◆スローガン

Let's enjoy our life together!

(共に人生を楽しもう!)

◆活動方針

- 1) デジタル活用した会員ネットワークを強化する。
- 2) 脊髄損傷者への相談支援活動を積極的に行う。
- 3) 会員相互の連携を密にし交流を深める。
- 4) 障がい者就労支援事業を推進する。
- 5) 福祉のまちづくり等、バリアフリーに関する意見提言を積極的に行う。
- 6) 障害者社会参加支援拠点の整備要請を行う。
- 7) 障がい者団体との連携を図り、障がい者施策に関して要請活動を展開する。
- 8) 特定非営利活動法人として組織力の強化、活動の信頼性、透明性を図る。

◆令和4年度事業計画

1. 特定非営利活動法人としての適正運営

特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会として組織力の強化、活動の信頼性、透明性を図りながら活動し、福祉サービス事業等の経営等を模索し、運営の安定化や会員に対してのより一層のサービス提供に寄与することを目指す。

- ① 通常総会の開催(5/21±15:00～ オンライン)
- ② 理事会年2回及び役員会の隔月(奇数月第3木曜日)開催

2. ピアサポート推進(障害者社会活動推進補助事業)

- ① 同じ障がいをもつ立場の者が、体験を基にしてアドバイスを行う「ピアサポート活動」を推進するためにピアサポーターを派遣し、脊髄損傷者並びにその家族への援助活動を行う。
- ② 地域にあるバリアフリーな店舗で地域の会員とゆんたくする「地域ゆんたく会」を開催(3か所)。

3. 人材育成

離島県沖縄の立場から、生活権の確立及び社会参加の促進を目的に、県内外で実施される各種研修会へ、本会役員を派遣。

- ① 第21回全国脊髄損傷者連合会通常総会(web開催:本部主管)2名参加
日時:令和2年6月3日(金)～5日(日)
会場:オンラインZoom
- ② 全脊連九州ブロック主催によるブロック会議並びに定例研修会の派遣
 - i 九州ブロック会議(主管:鹿児島県支部)
日時:10月21日(金)13:00～17:00
会場:オンライン(Zoom)での開催
 - ii 九州地域定例研修会
日時:未定
場所:クローバープラザ(福岡県春日市)※WEBでの参加予定

③ ピアサポーター養成講習会の開催(沖縄県身体障害者福祉協会共催)

日時:令和4年11月中旬

会場:未定

4. 文化・スポーツ・交流

- ① 社会参加と会員相互間の親睦を図ることや会員同士の情報交換の場づくりを図る。
 - i. 新年会交流会の開催
令和4年1月22日(土)12:00~14:00
 - ii. 地域ゆんたくカフェの開催(3回)
 - iii. 脊髄損傷者及び介護者リフレッシュ交流の開催(共同募金配分金助成事業) _
会員及び家族のリフレッシュを目的に、バリアフリー環境が整っている会場確保のうえでリフト付き車両での移送支援やボランティア協力のもと、BBQ交流会等を開催する
令和4年11月下旬
- ② ピアサポート活動を進めながら、障がい者スポーツクラブとの連携を深める。
- ③ 障がい者スポーツサークル等の活動を動画に記録し、ホームページ上にアップすることにより、障がい者スポーツの理解推進を図る。

5. 障がい福祉サービス事業の経営

- ① 障がい者就労継続A型事業及び障がい者就労移行支援事業の運営
2021年度からの報酬改定において、A型事業については「スコア方式評価」が新たに導入され県内では最高評価点となり報酬単価が上がった。継続した評価報酬になる見込み。
B型事業については、新たに「ピアサポーター配置により「ピアサポート実施加算」が適用となる。また、利用者人数についても計画以上の利用者数の推移が見込まれている。
 - i. 「障がい者就労継続A型事業(定員10名)」を運営。
 - ii. 「障がい者就労継続B型事業(定員20名)」を運営
- ② 居宅介護等ヘルパー事業の新規開設の準備
会員から「常時介護でも一人暮らししたい」の声が多く聞こえてきています。「施設から地域へ」のニーズの高まりも含め、重度障がい者の介護サービスを当事者目線で提供する必要があります。
脊髄損傷支援スキルのある介護サービス提供にチャレンジするために「居宅介護、重度訪問介護、移動支援」事業の平成5年4月開設に向け申請等準備に取り組みます。

6. 「沖縄県障がい者ITサポートセンター事業」の受託運営

沖縄県委託事業として、沖縄県における障がい者の情報格差(デジタル・デバイド)の解消による社会参加及び在宅就労促進を目的として、障がい者の情報技術(IT)の利活用に係るサポートを総合的に行う拠点として、「沖縄県障がい者ITサポートセンター」事業を受託し運営。

7. 広報活動

- ① 会員並びに関係者に向けた機関紙「しゃりん」を年6回(5,7,9,11,1,3月)発行する。
※沖縄県社会福祉振興基金助成充当
- ② 外に出る機会の少ない重度の障がい者に対して、生活に関する大切な情報を、インターネットを活用して提供するために、ホームページ及びfacebookの積極的運用を図る。

8. 障害者施策に関する意見提言活動の展開

- ① 県や市町村に設置される行政施策協議決定の場に積極的に参画し、意見提言を行う。
- ② 首里城復元等含めたバリアフリー施策に関する要請、協議参画。
- ③ 「沖縄県障がい者社会参加施設」の整備、要請活動を行う。

9. 他の障害者団体との連携

- ① 障がい者施策に関して、関係機関団体と連携し、勉強会及び要請活動を展開する。
- ② 沖縄県における障がい者社会参加支援施設の整備に関する要請活動を行う。
- ③ ヘルスケア関連団体「VHO-net沖縄学習会」に参画しヘルスケア関連団体との連携強化とピアサポート学習の場とする。

2022(令和4)年度 年間事業・行事計画

日付	内容	場所
5/17	監査	沖脊協事務所
5/21	令和4年度定期総会	オンライン総会
5/下旬	しゃりん157号発行	
6/3~5	全脊連第21回定時総会(web開催)の参加	代議員(仲根、片倉)
6/中旬	第1回地域ゆんたくカフェ(中部地区)	道の駅かでな
7/下旬	しゃりん158号発行	
9/中旬	第2回地域ゆんたくカフェ(南部地区)	未定
9/下旬	しゃりん159号発行	
10/月上旬	脊髄損傷者及び介護者リフレッシュ交流事業	ユインチホテル
10/20	九州ブロック会議(鹿児島県支部が担当県)	オンライン
7/中旬	第3回地域ゆんたく会(那覇)	未
11/下旬	しゃりん160号発行	
1/下旬	新年交流会	未
1/下旬	しゃりん161号発行	
2/月上旬	介護サービス意見交換会	
3/中旬	第2回理事会	脊協事務所
3/下旬	しゃりん162号発行	